

6年目のウェスターをよろしく!!



西部地域住民自治協議会会長 小島初男

西部市民サービスセンター（愛称ウェスター）は地域住民の交流を盛んにする場所として開設されまして、6年目を迎えました。今年度は文化系39、体育系39と、計78ものサークル、登録人数941名の多くの方がほぼ毎日活動しています。そのほか子育て支援の場としても、世代を超えて利用される地域の拠点となっています。今年度も「ウェスターまつり」のほか、自主事業としてファミリーコンサート、年2回の文化講演会、地域間・世代間交流事業、年2回広報紙「ウェスターだより」の発行をします。各事業につきましては、その都度町内会などを通してお知らせしますので、是非ご出席ください。今後とも皆様にとりまして、使い心地のよい西部市民サービスセンターでありたいと思っています。ご要望等がありましたら、遠慮なく申し出てください。皆様のご協力、応援をよろしくお願いいたします。

新屋衆の心意気



西部市民サービスセンター所長 福井 亨

ウェスターは、市民協働・都市内地域分権の拠点施設としてオープンして6年目を迎えました。

過日、地元日吉神社の例大祭が盛大に行われましたが、神輿がウェスター前を通過する際、担ぎ手の「エイサー」のかけ声が「ウェスター」に変わったことに驚きました。

新屋衆の心意気に感謝するとともに、このウェスターが地域にしっかりと根を張り、地域に親しまれる拠点施設に発展できたことを実感しました。

また、現在秋田市では昨年度策定した「新屋まちづくり基本構想」をもとに、基本計画の策定と用地取得に向けた準備を進めております。ものづくりの伝承と地域主体のまちづくりをコンセプトに、地域資源である美大と連携した拠点施設などを整備する予定です。

芸術と文化が香るまちづくりを目指し、地域の皆様とともに歩んでまいりたいと考えておりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

平成25年度臨時総会

平成26年2月20日（木）午後2時30分から西部市民サービスセンター3階大会議室において、平成25年度臨時総会が開催されました。

下記の議案が審議されて、各議案とも可決承認されました。

- (1) 平成26年度事業計画（案）について
- (2) 平成26年度予算（案）について
- (3) その他

平成26年度定期総会

平成26年5月22日（木）午後2時から西部市民サービスセンター3階大会議室において、平成26年度定期総会が開催されました。下記の議案が審議されて、各議案とも可決承認されました。

- (1) 平成25年度事業報告について
- (2) 平成25年度決算報告について
- (3) 会計監査報告
- (4) 平成26年度補正予算（案）について
- (5) 会則の一部改正について

- (6) 任期満了に伴う理事の選任について
- (7) 任期満了に伴う代議員の選任について
- (8) 任期満了に伴う役員の出選について
- (9) その他



自主事業のご案内

◎第6回ウェスターまつり

- 期間／平成26年9月26日（金）～9月28日（日）
- 会場／ウェスター全館
- 各サークルの作品展示や芸能発表、講演会など。

◎地域間・世代間交流事業「おらほの町自慢」

- 日時／平成26年11月16日（日）
- 会場／ウェスター多目的ホール
- 西部5地域の代表が自慢の芸能を披露。

ウェスターファミリーコンサート

平成26年6月15日(日)午後1時30分からウェスター1階多目的ホールにおいて、第6回ウェスターファミリーコンサートが開催されました。小島初男会長のあいさつの後、昨年に引き続きハッピートコ4人のフルメンバーによる演奏が始まりました。ムード溢れる曲やホットな演奏、リズムが効いたすばらしいブクの演奏に、216名の聴衆は魅了されていました。

第2部では日本の歌を中心に、親しみやすい曲を情感豊かに演奏し、盛大な拍手を浴びていました。そしてアンコールでは、榊原光裕さんの作曲、佐藤聡子さんが作詞した北上小学校校歌も披露され、大いに盛り上がったすばらしいコンサートになりました。最後に生花を習っている地元の児童生徒からの花束贈呈があり、温かい拍手のなかコンサートが終了しました。



コンサートの雰囲気を一層盛り上げる照明

プロフィール

■Happy Toco (ハッピートコ)

2008年5月11日に誕生したジャズユニット。同年9月の定禅寺ストリートジャズ・フェスティバルでは、仙台を代表するグループとして出演、世界各国から参加したプロミュージシャンと共演。ボサノバ特集、ジョージ・ガーシュイン特集、フレンチ・ポップス特集など、毎回さまざまなテーマでライブを重ね、つねにオリジナル・アレンジを発表。



花束贈呈後の記念撮影

第1部

- ♪ビギン サ ビギン ♪バードランド
- ♪天国への階段
- ♪ラブソディ イン ブルー
- ♪ロシユフォールの恋人たち

第2部

- ♪雪の降る街を
- ♪さくら さくら
- ♪白銀は招くよ



佐藤聡子さん(新屋出身)のヴァイオリン演奏

メンバー紹介

- 榊原 光裕 (ピアノ) ■佐藤 聡子 (ヴァイオリン)
- 佐藤 弘基 (ベース) ■岸川 雅裕 (ドラムス)

ウェスター文化講演会

■講師：新野 直吉氏

■演題：「郷土文化の由来と本質」

～「ももさだ」の一説に対して～

平成26年1月18日(土)午後1時30分から西部市民サービスセンター3階小ホールにおいて、上記の文化講演会が開催されました。講師は県立博物館名誉館長の新野直吉氏。今回先生は聴講者に配布した資料を元に、百三段(ももさだ)という名称が中世以降公的に使われ、定着していく状況を詳しく述べられてから、今回の講演の本題百三段(ももさだ)がアイヌ語であるという説一に対して自説を展開しました。先生は青森県の沿岸部を除いて、アイヌ人は東北に定住していなかったこと、弥生文化(稲作・農耕)の流れが充実していた秋田の地名は縄文語の系統に属するもので、アイヌ語ではないことを解説していました。とても興味深い内容のお話をしていたので、充実した講演会になりました。



■講師：渡辺 英夫氏

■演題：「秋田藩における新屋の位置と役割」

去る7月12日(土)午後1時30分から西部市民サービスセンター3階小ホールにおいて「秋田藩における新屋の位置と役割」と題した文化講演会が開催されました。講師は秋田大学教育文化学部教授の渡辺英夫氏。4回目となる今回の講演では、始めに江戸初期最上領だった新屋を、佐竹義宣が村替えをして自領に編入した経緯を述べられ、秋田藩にとって地政学的に極めて重要な地域だったことを力説されていました。また役割として、街道の宿場町、雄物川の水運、海岸の警備の様子を「秋田藩町触集(藩の法令集)」という史料を使って分かりやすく解説し、新屋が藩内では特殊な地域だったことを述べていました。90人の聴講者は、熱心に講演に耳を傾けていました。



活動サークル訪問シリーズ

vol.27 生け花松生派 悦月の会



会員 柴田 益子

家元お墨付きの師範、熊谷悦月（悦子）先生の懇切丁寧なご指導のもと、月2回第2・4木曜日午後1時から4時まで活動しています。ウェスター誕生と共に立ち上げたサークルで、現在先生と会員7名、平均年齢は後期高齢の人生経験豊かなメンバーが揃っています。同じ材料でも生け上がりは人それぞれ。先生が花一本を挿し直し、一枚の葉を切り落とすだけで命が吹き込まれたかのように素敵に見える不思議さ……。その作品を前にコーヒーをいただきながらの花談義。時には山菜や漬物、畑のことなど尽きることの無いお喋りは、体の随所に効く妙薬です。生け花には庭木や鉢花には無い魅力が凝縮されており、皆さん稽古が待ち遠しく、その日を楽しく心待ちにしています。当会へのご参加をお待ちしています。

vol.28 ミニテニス愛好会



代表 遠藤 繁

当会は平成7年より健康と会員相互の親睦を深めることを目的として発足し、現在は80代の大家さんを中心に19名の会員で「面白かった。楽しかった」を心がけて活動しています。ミニテニスはシニアにとって、最適な運動の一つです。ビニール製のボールをワンバウンドで追いかけて、体力の衰えを感じながらも「コレ」でもかと打ち込めど、仲間の声援と盛り上げの掛け声で相手もあきらめず、ボールは「マダマダ」だと返ってくる。右に左に動き動かされ、40秒のタイムオーバーに双方が爽快感に浸る。これがミニテニスのやっと思いで楽しく、見て面白いところです。当会には上級者はいません。下手は下手同士、同じレベルのゲームが一番楽しいです。活動終了時には、いつも「面白かった。楽しかった」の声が聞こえてきます。当会は毎週水曜日午後1時から4時まで活動しています。

vol.29 フラ・ロケラニサークル（フラダンス）



講師 加藤 道子

当初友達5人で始めたサークルでしたが、フラガールのブームに乗りフラ人口も増え、平成15年西部公民館にサークル登録して10年になります。平成18年には講師の資格を取得して、現在ウェスターで活動しております。

フラの魅力は何ですか？とよく聞かれますが、子供さんから高齢の方まで年齢体力に関係なく踊れ、ハワイアン音楽に乗って踊っていると心身が癒され、リラックス効果もあり穏やかな気持ちになれることです。これからも生涯学習と地域活動を目的に、魅力あるフラの輪を広げ、ボランティア活動にも積極的に参加して、地域に貢献出来ればと思っております。アロハスピリッツを忘れず会員との親睦を深めると共に、人間関係を大切にしていきたいと思います。現在50～70歳迄の初心者者を募集しております。生き生き人生を送りましょう。

vol.30 太極拳たんぽぽ



代表 小松 隆吉

当会は平成17年5月に結成し、10年目を迎えることになりました。講師の佐々木裕子先生は指導者として全国でも第一人者であり、会員は結成以来すばらしいご指導を受けております。

会では太極拳を通して健康増進を図りながら、会員相互の親睦を深めることを目的として、現在60代から70代以降の会員20名（男性3名、女性17名）で活動しております。

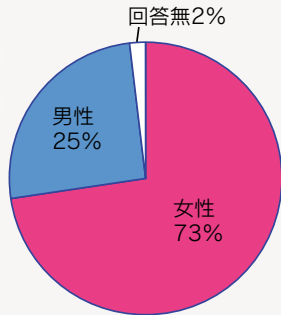
太極拳は普段の生活であまり動かさない体の部位を色々な動作で養うことが出来ると共に、その動作により体に微妙な変化があり、なかなか奥深いのも魅力的です。体力作りは勿論のこと、特に体のバランス感覚、持久力を養うには最適なスポーツだと思っております。

当会は月3回月曜日の午前10時から12時まで、3階洋室6・7で活動しております。興味のある方は、一度見学にお越しください。

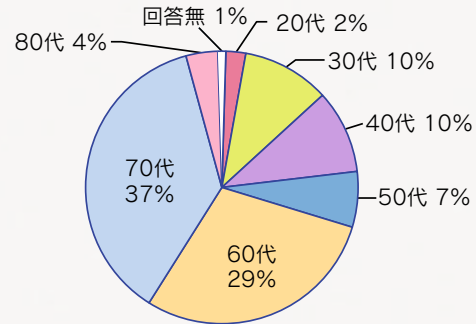
施設利用についてのアンケート結果 (第1回)

西部地域住民自治協議会では、ウェスターの施設利用に関して、3月末から5月にかけて皆様にアンケートをお願いしたところ、212名の方から回答をいただきました。第1回は全体の施設利用状況を、第2回は各事業の状況についてご報告いたします。

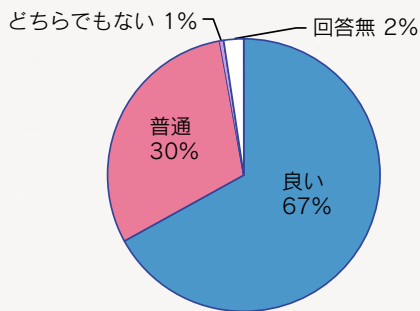
問1. 性別は？



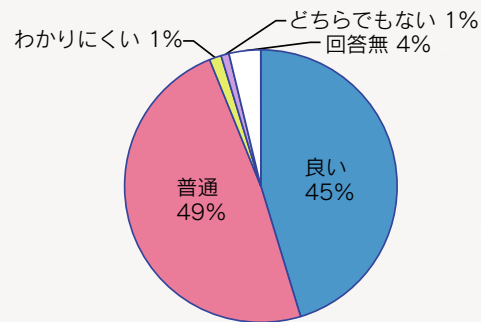
問2. 年代は？



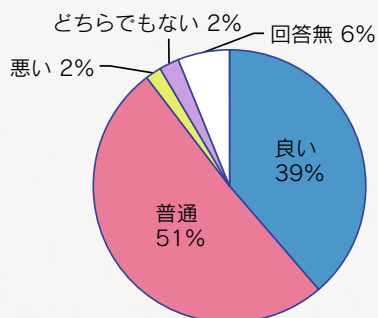
問3. ウェスターの印象は？



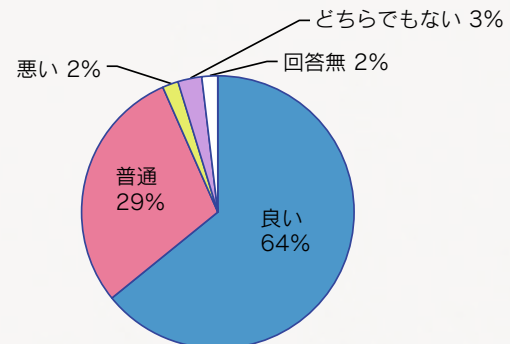
問4. 施設利用の案内について



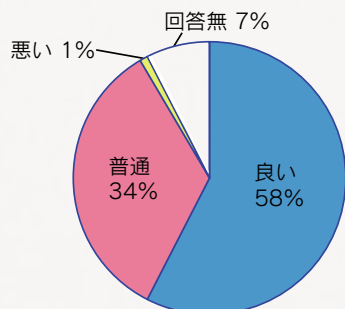
問5. 申請書の記載方法について



問6. 窓口の対応について



問7. 施設の使い勝手は？



問8. 備品 (テーブル・音響他) について

